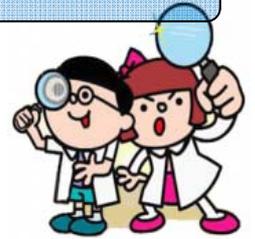


平成29年度 さっぽろ子ども食品Gメン体験事業

「札幌市 食の安全・安心バスツアー“子ども食品Gメン”体験<夏休みの巻>」体験レポート

会 場：札幌市中央卸売市場

実施日時：平成29年 7月27日（木） 6:30～11:20



小学生が 食品衛生監視員（通称“食品Gメン”）のお仕事を体験して、親子で「食の安全」について学ぶ“子ども食品Gメン体験”事業平成29年度第1回目が、平成29年7月27日（木）に行われました。小学3年生から6年生までの親子15組の募集に対し、58組の応募がありました。

午前6時30分、会場となる札幌市中央卸売市場へ向け、集合場所の札幌市保健所よりバスで出発。到着後のオリエンテーションで、まずは現役食品Gメンから 食の安全を守るお仕事について、また中央卸売市場協会より市場のお仕事について説明を受け、参加者一同、白衣に着替えて市場見学に出発。

市場見学では青果棟～水産棟を巡り、活気あふれるセリ場の様子を肌で体感。続いて、展示室では市場の仕組みや食の安全、セリの方法について楽しく学びました。

その後、水産棟1階へ降り、マグロの解体も特別に間近で見学させてもらい記念撮影。仲卸を見学しながら会議室へ戻りました。

会議室へ戻り、質疑応答を挟み、プログラムは後半の検査室の見学へ。



出発式を行い札幌市中央卸売市場へ出発！



オリエンテーションの後、白衣と長靴へ着替えて、市場見学へ。しろくま忍者くんもお出迎え



まずは青果棟から市場見学がスタート。



青果棟ではまだ実際のセリが行われており、活気のある様子を伺うことができました。



市場協会の方のユーモアあふれる貴重なお話に、一同楽しく耳を傾けます。



資料室では市場内を荷を載せて走る独特な乗り物「ターゲット」にも実際に触れることができました。



水産棟では巨大なクロマグロの解体を目の前で見学。すごい迫力です！



解体後は興味津々のマグロについてたくさんの質問が出ました。

検査室の見学では、業務で実際に使用する検査機器や細菌・理化学検査の仕組みについて説明を受けた後、ATP検査機器（ルミテスター）を使用して、目には見えない手の汚れを測定し、正しい手洗い方法を学ぶ手洗い実習に参加しました。

自分の手に付着した汚れの度合いを示す、桁外れの数値に驚きを隠せない参加者たち。手洗いチェッカーで自分の手洗いの癖を調べ、見えない汚れをしっかりと落とす「正しい手洗い」の手順と、食品を取り扱う際の手洗いの大切さを学びました。

プログラムの終盤では、今日の体験を振り返る「食の安全〇×クイズ」を開催。みんなが高い正解率で、学習の成果が伺えました。

最後に、しろくま忍者より「食の安全・安心マスター修了証」が参加児童へ授与されました。

参加者たちからは「楽しかった!」「勉強になった」「また参加したい!」との声が多く聞かれました。



プログラムの後半は、もうひとつのメインである検査室での検査体験です。



正しい手洗いを実践。



しっかりと手を洗ってもなかなか汚れが落ちないことを実感しました



〇×クイズで本日の学習をおさらい。



しろくま忍者から、優秀な参加者全員に「食の安全・安心マスター修了証」が授与されました。みなさんお疲れ様でした!

参加者した小学生の感想(抜粋)

- ・どんなことをしているのかということがよくわかり、マグロの解体が職人技でとてもすごかった。菌の検査も細かく検査をしていたので、安心した。
- ・みんな朝からすごく早くてぼくたちがきた時にはほとんどが終わっていてびっくりしました。
- ・今回は、とてもいいイベントに参加できました。 ・また来ます
- ・半日という短い間でも、じゅうじつした時間をすごせました。
- ・市場の人へ これからもお仕事がんばって下さい!
- ・たかさんの説明がとてもききやすかった。
- ・手をあらってさいきを全部やっつけるのは、むずかしいとわかった。
- ・しろくま忍者の手あいソングのおかげで前よりも「手をあらおう!」と思う気持ちになれました。楽しく安全のことを教えてくれて、ありがとうございました。いろいろなことを学べて本当に良かったです。
- ・手はちゃんと洗わなきゃダメなことがわかったので、今日からよく見て洗おうと思いました! ・しろくま忍者にまた会いたいです。
- ・朝早くからセリ場などを見させてくれてありがとうございます。

